【確定】令和７年 12 月 25 日

令和７年度（第 69 回）岩手県教育研究発表会　開催要項

夢の実現に向けて自ら学び行動する岩手の子ども
―指導と評価の一体化で育成する確かな学力―

１　趣旨

岩手県の教育課題を解決するために、県内各学校・園及び教育関係機関における実践研究の成果を広く教育関係者に公開し、その理解と普及を図り、もって本県学校教育の質の向上に資する。

２　主催

岩手県教育委員会

３　実施機関

岩手県立総合教育センター

４　後援

岩手県小学校長会	岩手県中学校長会
岩手県高等学校長協会	岩手県特別支援学校連絡協議会
岩手県市町村教育委員会協議会	岩手県教育研究所連盟
岩手県小学校教育研究会	岩手県中学校教育研究会
岩手県高等学校教育研究会	岩手県私学協会
岩手県国公立幼稚園・こども園協議会	一般社団法人岩手県私立幼稚園・認定こども園連合会
岩手県社会福祉協議会・保育協議会	岩手大学

５　期日及び実施形態

（１）期日

令和８年２月４日（水）分科会
令和８年２月５日（木）開会行事　講演　特設分科会
令和８年２月６日（金）分科会

（２）実施形態

対面（参加者が会場に集合する）
リアルタイム・オンライン（参加者が YouTube の同時配信を視聴する）開会行事及び講演のみ
オンデマンド（参加者が YouTube で随時視聴する）
※上記３日間は対面で実施。令和８年２月 12 日（木）から３月５日（木）までオンデマンド視聴可能。

６　会場

令和８年２月４日（水）～２月６日（金）　　岩手県立総合教育センター
岩手県立生涯学習推進センター

岩手県立総合教育センター　〒025-0395　岩手県花巻市北湯口第２地割 82 番１
岩手県立生涯学習推進センター　〒025-0301　岩手県花巻市北湯口第２地割 82 番 13
※総合教育センターと生涯学習推進センターは同じ敷地内にあります

７　内容

（１）　２月４日（水）分科会

01　国語　　02　社会／地理歴史・公民
03　算数／数学　　04　理科
08　体育／保健体育　　09　外国語活動／外国語
13　特別活動／キャリア教育

※「01　国語」分科会は、オンデマンドのみの発表もあります。オンデマンドのみの発表については、２月４日（水）～３月５日（木）の期間配信します。

（２）２月５日（木）開会行事・講演・特設分科会

ア　開会行事　　挨拶　岩手県教育委員会　　教育長　佐藤　一男

イ　講演

〔演題〕　**次期学習指導要領の動向とデジタル学習基盤**
〔講師〕　**東京学芸大学　教職大学院　教授　堀田　龍也　氏**

〔堀田先生の御経歴〕

東京都の小学校教諭としての経験を経たのち、富山大学、静岡大学、玉川大学、東北大学などで教鞭を執られ、2024 年より東京学芸大学に着任。専門は教育工学、情報教育、メディア教育。特にＩＣＴを活用した授業改善や校務の情報化、教員研修の開発に力を注がれており、ＧＩＧＡスクール構想の推進にも深く関わった。中央教育審議会委員として学習指導要領の改訂に携わるほか、文部科学省の各種有識者会議では座長を務めた。

ウ　特設分科会

特設分科会１　学力向上　　特設分科会２　人権教育
特設分科会３　教育の情報化　　特設分科会４　地域クラブへの移行と学校の在り方

（３）　２月６日（金）分科会

05　音楽　　06　図画工作／美術
07　家庭／技術・家庭　　10　幼児教育／幼小接続
11　教育相談　　12　特別支援教育
14　複式指導／小中連携　　15　道徳／カリキュラム・マネジメント
16　いわての復興教育「いきる・かかわる・そなえる」　　17　教育課程一般

※「11　教育相談」分科会は、講演のみ、対面に加え、オンデマンドの配信を行います。事例研究及び文献研究発表、実践報告は対面のみの開催とします。

（４）　２月４日（水）～２月６日（金）企画展

開催方法は（　　）内のとおりです。

01　学校紹介写真展（会場展示・Web ページ掲載）　　02　学生科学賞入賞作品展・理科教材展（会場展示）
03　教材展〔特別支援教育〕（オンデマンド）　　04　学校公開資料展（Web ページ掲載）
05　教職大学院展（オンデマンド）

※「05　教職大学院展（オンデマンド）」は、２月 24 日（火）～３月５日（木）の期間配信します。

８　参加対象者

岩手県内、県外の学校関係者
※２月４日（水）～２月６日（金）、２月 12 日（木）～３月５日（木）全てに共通

９　申込方法及び申込期間等

（１）申込方法

①対面の参加について

岩手県立総合教育センターWeb ページ内「教育研究発表会」のページから申込みをお願いします。申込みが完了すると、すぐに自動返信メールが届きます。届かない場合は、登録アドレスを確認し、再度申込みをお願いします。

https://www1.iwate-ed.jp/ 岩手県立総合教育センター 検索

②対面の参加を希望する方の注意事項

各会場では座席数が限られているため、定員を設定しております。**会場に入れる方は申込み順となります。**なお、２月５日（木）の開会行事及び講演については、**生涯学習推進センター第１・２研修室を**サテライト会場として用意しておりますが、こちらも定員がございます。また、開会行事及び講演は、各学校・公所からリアルタイム・オンライン視聴することも可能です。

③リアルタイム・オンライン（開会行事及び講演のみ）、オンデマンドの参加について

・**岩手県内すべての学校・園・教育関係機関には視聴方法を別途通知します。リアルタイム・オンライン、オンデマンドの申込みは不要です**。

・岩手県外からリアルタイム・オンライン、オンデマンドの視聴を希望する方は、上記対面の参加申込フォームから申込みをお願いします。

日程	内容	対面	リアルタイム・オンライン	オンデマンド
令和８年 ２月４日（水）	分科会	○ （申込み必要）	－	○ （申込み不要）
令和８年 ２月５日（木） 午前	開会行事 講演	○ （申込み必要。申込みが早い順にセミナーホール→サテライト会場での参加となる）	○ （申込み不要）	○ （申込み不要）
令和８年 ２月５日（木） 午後	特設分科会	○ （申込み必要）	－	○ （申込み不要）
令和８年 ２月６日（金）	分科会	○ （申込み必要）	－	○ （申込み不要）

※オンデマンド配信期間は令和８年２月 12 日（木）～３月５日（木）とする。

（２）申込期間

【来賓・招待者】令和７年 12 月　３日（水）９時～令和７年 12 月 12 日（金）16 時

【一般参加者】　令和７年 12 月 15 日（月）９時～令和８年　１月 14 日（水）16 時

（３）連絡メール

対面の参加申込をした方には、令和８年１月 14 日（水）以降に、岩手県立総合教育センターからメールを送信し、「対面で参加」又は「定員に達したためサテライト会場での参加」「リアルタイム・オンラインまたはオンデマンドで参加」のいずれかの結果をお知らせします。

１月下旬になってもメールが届かない場合は、岩手県教育研究発表会事務局（岩手県立総合教育センター企画担当　0198-27-2833）まで御連絡ください。

10　参加者専用サイト

参加者専用サイトには、以下の情報を掲載します。

（１）発表資料データ

すべての参加者は、事前に参加者専用サイトから発表資料データをダウンロードの上、御準備ください。会場での発表資料の配付は行いません。

発表資料データは、令和８年１月 30 日（金）までに掲載します。

（２）リアルタイム・オンライン参加のためのリンク集

開会行事及び講演についてリアルタイム・オンラインで参加する方は、参加者専用ページ内に

掲載するリンクから御参加ください。なお、質問フォームとしてMicrosoft Formsを活用し、視聴しながら質問することも可能です。

（３）オンデマンド視聴のためのリンク集
２月４日（水）～６日（金）に実施する講演及び分科会等の映像は、YouTubeによるオンデマンド配信により視聴できます。参加者専用ページ内に掲載するリンクから御参加ください。２月 12 日（木）～３月５日（木）の期間内に視聴ください。

11　その他
（１）朝は混み合いますので、余裕をもっての移動をお願いします。なお、駐車場内での事故等に関しては、一切の責任を負いませんので御了承ください。
（２）昼食の販売は行いません。必要に応じて、各自御準備ください。
（３）総合教育センター、生涯学習推進センターの敷地内は全面禁煙です。

日程及び会場

期日	会場			
	生涯学習推進センター セミナーホール	総合教育センター 大会議室	総合教育センター 第１研修室	総合教育センター 第２情報研修室
２月４日（水）	09　外国語活動／外国語 9:00～12:15	08　体育／保健体育 9:00～12:15	02　社会／地理歴史・公民 9:00～12:15	01　国語 9:00～12:15
	09　外国語活動／外国語 13:15～16:30	03　算数／数学 13:15～16:50	13　特別活動／キャリア教育 13:15～16:20	04　理科 13:15～16:40
２月５日（木）	開会行事・講演 9:10～11:30			
	特設１　学力向上 13:00～16:45	特設３　教育の情報化 13:00～16:40	特設２　人権教育 13:00～16:45	特設４　地域クラブへの移行と学校の在り方 13:00～16:45
２月６日（金）	17　教育課程一般 9:00～12:15	12　特別支援教育 9:00～12:00	05　音楽 9:00～10:35 07　家庭／技術・家庭 10:50～11:55	06　図画工作／美術 9:00～12:15
	16　いわての復興教育 「いきる・かかわる・そなえる」 13:15～16:45	11　教育相談 13:15～16:30	14　複式指導／小中連携 13:15～14:40 15　道徳／カリキュラム・マネジメント 15:00～16:25	10　幼児教育／幼小接続 13:15～16:25

＜各会場での入場開始時刻及び受付について＞
分科会等開始時刻の30分前を入場開始とします。
なお、開始時の受付は行いません。分科会参加後のアンケートの回答をもって受付とします。
＜サテライト会場＞
２月５日（木）の開会行事及び講演については、生涯学習推進センター第１・２研修室をサテライト会場とします。サテライト会場では、スクリーンにより、セミナーホールで行われている開会行事及び講演をリアルタイムで視聴することができます。

発表主題・発表者・講師・助言者等

１　分科会　２月４日（水）【午前】【午後】
09 外国語活動／外国語　９:00～12:15　13:15～16:30
〔会場〕生涯学習推進センター　１階　セミナーホール

９:00～12:15

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	「伝えたい」「やってみたい」という思いを引き出す「やり取り」の授業づくり―児童がワクワクするような場面設定を通して―	学校教育室 義務教育担当	滝沢市立滝沢東小学校	教諭	西川　友紀子
			矢巾町立煙山小学校	教諭	川﨑　詩織
			盛岡教育事務所	主任指導主事	伊藤　彰子
2	小中のつながりを意識した「書くこと」の指導のあり方	学校教育室 義務教育担当	岩泉町立岩泉中学校	教諭	渡邉　啓将
			宮古教育事務所 （田野畑村教育委員会）	指導主事	髙橋　聡
3	英語力向上に資するデジタルの効果的な活用による授業実践	学校教育室 学力向上担当	矢巾町立矢巾北中学校	教諭	宮　明子
			花巻市立西南中学校	教諭	鈴木　俊文
			久慈市立長内中学校	教諭	鈴木　志織
			久慈市立長内中学校	教諭	松島　保尚
			岩手県教育委員会事務局	指導主事	菅原　淳
4	「見通し」と「振り返り」を重視した授業の実践―場面設定・評価基準を明確にした言語活動を通した基礎・基本の徹底―	高等学校教育研究会	山田高等学校	教諭	三浦　京介
5	高等学校３会場に係る授業実践セミナー・研修会（英語）を通した授業改善への取組み	学校教育室 学力向上担当	岩手県教育委員会事務局	指導主事	石村　隆彦

13:15～16:30

6	英語によるコミュニケーション能力育成を意識した授業実践―雲南省教育交流事業から得た学びを生かして―	学校教育室 学力向上担当	一関第一高等学校 附属中学校	教諭	遠藤　寛之
			岩手県教育委員会事務局	主任指導主事	坂本　秀晴

助言・講演

内容	所属	職	氏名
英語教育のこれから～授業改善の視点～	東京家政大学	教授	太田　洋

２　分科会　２月４日（水）【午前】
08 体育／保健体育　９:00～12:15
〔会場〕総合教育センター　管理棟４階　大会議室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	学習指導要領に基づいた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の考え方を踏まえた科目保健の授業実践―「保健・医療制度及び地域の保健・医療機関」の単元における献血を題材とした授業実践―	高等学校教育研究会	盛岡第一高等学校	教諭	葛尾　欣児
2	「６０（ロクマル）プラスプロジェクト」の実践について	保健体育課	滝沢市立鵜飼小学校	指導養護教諭	有馬　桂子
				教諭	紺野　悟
3	中学校保健分野における指導と評価	保健体育課	遠野市立遠野東中学校	教諭	佐々木　翔太
4	複数の武道種目による授業実践について	保健体育課	大船渡市立東朋中学校	教諭	佐藤　美菜子
				講師	熊谷　恵理子

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　保健体育課	主任指導主事	柴田　尚生
岩手県教育委員会事務局　保健体育課	主任指導主事	藤井　雅史

02 社会／地理歴史・公民　９:00～12:15
〔会場〕総合教育センター　管理棟１階　第１研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	明確な問題意識をもち、学びを調整しながら自分なりの解をつくりだす児童の育成―自由進度学習を取り入れた単元構成の工夫を通して―	岩手大学	岩手大学教育学部附属小学校	教諭	関戸　裕
2	深い学びの実現に向けた授業づくり―社会的な見方・考え方を働かせる問いの設定と評価方法の充実をとおして―	学校教育室義務教育担当	一関市立藤沢中学校	教諭	佐々木　悟
			県南教育事務所一関市教育委員会	主任指導主事	藤村　和弘
3	「公共」における授業改善	高等学校教育研究会	大船渡東高等学校	教諭	吉田　好諒

助言・講演

内容	所属	職	氏名
学習指導要領で確認する社会科、地理歴史科、公民科の学習の改善	文部科学省初等中等教育局	視学官	藤野　敦

01 国語　９:00～12:15
〔会場〕総合教育センター　技術・情報教育棟１階　第２情報研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	自分の考えを伝え合い、意欲的に学ぶ子どもの育成―国語科における「話す」「書く」を位置づけた授業づくりを通して―	雫石町教育委員会 雫石町教育研究所	雫石町立御所小学校	教諭	外舘　久美子
2	読みの視点を明らかにして、読書意欲を向上させる「読むこと」の指導の在り方	学校教育室義務教育担当	大船渡市立末崎小学校	指導教諭	栗澤　由紀
			大船渡市立大船渡小学校	教諭	髙橋　咲菜
			陸前高田市立気仙小学校	教諭	寿時　富直
3	関一発！探究×国語―古典を探究する授業デザインとその実践―	高等学校教育研究会	一関第一高等学校	教諭	福士　陽子

〔オンデマンドのみの発表〕センターＨＰ上　配信期間２月４日（水）～３月５日（木）

4	確かに読む力を身に付けた児童の育成―「読むこと」における目的に応じた指導過程の工夫―	八幡平市教育委員会	八幡平市立田山小学校	教諭	花ノ木　明子
5	自分の考えをもち、表現する子どもの育成―ことばをつなげて、ことばとつなげて考える学びを通して―	奥州市教育委員会	奥州市立衣川小学校	教諭	多田　優香
6	主体的に学ぶ子どもの育成―国語科「書くこと」における指導の工夫を通して―	洋野町教育委員会	洋野町立種市小学校	教諭	山口　有希子
				教諭	成田　萌実

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	太田　和成
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	前川　啓太郎
盛岡教育事務所　盛岡市教育委員会	指導主事	八重樫　陽子
沿岸南部教育事務所　住田町教育委員会	主任指導主事	新沼　美恵
盛岡教育事務所　八幡平市教育委員会	指導主事	中島　翠
奥州市教育委員会	副主幹兼主任指導主事兼教育推進室副主幹	菊地　光史
県北教育事務所	指導主事	石井　佳織

３　分科会　２月４日（水）【午後】

03 算数／数学　13:15～16:50

〔会場〕総合教育センター　管理棟４階　大会議室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	児童の主体性と課題解決力の育成―算数科・特別支援教育における「できた」「わかった」を実感させるための授業づくりの工夫を通して―	遠野市教育委員会 遠野市教育研究所	遠野市立上郷小学校	教諭	佐々木　拓磨
2	自ら学び、対話を通して考えを広げたり深めたりする児童の育成―個々の学びを大切にした間接指導の工夫―	八幡平市教育委員会	八幡平市立柏台小学校	教諭	佐藤　大
3	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な授業作りの研究について―自由進度学習実現に向けて―	高等学校教育研究会	一関第一高等学校	教諭	長岡　拓郎
4	諸調査を活用し、算数・数学で育みたい資質・能力を明確化した授業改善―授業アイディア例を生かした実践から―	学校教育室 学力向上担当	陸前高田市立小友小学校	教諭	佐藤　由貴子
5	諸調査を活用し、算数・数学で育みたい資質・能力を明確化した授業改善―授業アイディア例を生かした実践から―	学校教育室 学力向上担当	花巻市立花巻中学校	教諭	藤原　英文
6	算数・数学における主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり―「関数の考え」の指導の充実を通して―	学校教育室 義務教育担当	奥州市立真城小学校	教諭	樋口　政範
			県南教育事務所	主任指導主事	佐藤　真
7	生徒一人一人が「思考力、判断力、表現力等」を発揮する指導の在り方	学校教育室 義務教育担当	一戸町立一戸中学校	教諭	細谷　俊輔
			九戸村立九戸小学校	教諭	市川　あゆみ
			軽米町教育委員会	指導主事	稲垣　道子

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	岩淵　拓史
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	小原　博
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	指導主事	坂本　真吾

13 特別活動／キャリア教育　13:15～16:20

〔会場〕総合教育センター　管理棟１階　第１研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	自ら考えて実践し、よりよく生きようとする児童の育成―話合いで「なりたい姿」を深める授業づくりを通して―	二戸市教育委員会	二戸市立福岡小学校	教諭	藤原　広大
2	主体的な行事への参画を促す学級活動の在り方―文化祭への取組を通して―	学校教育室 義務教育担当	花巻市立宮野目中学校	教諭	女鹿　真悠子
			中部教育事務所	指導主事	竹内　義晃
3	よりよい合意形成をとおして、自発的・自治的に実践できる児童生徒の育成	学校教育室 義務教育担当	宮古市立鍬ヶ崎小学校	教　諭	村上　貴史
			宮古市立新里小学校	教　諭	浦嶋　宏一
			宮古市立重茂中学校	教　諭	杉浦　望
			宮古市立千徳小学校	指導教諭	福徳　文子
4	学校設定科目『いわての化学』の開設とデュアルシステムの導入―地域企業と連携・協働した探究活動とキャリア教育の充実―	高等学校教育研究会	盛岡工業高等学校	教諭	金　友和

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	大友　悠央
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	指導主事	嵯峨　文裕
宮古教育事務所　岩泉町教育委員会	指導主事	永沼　竜次

04 理科　13:15～16:40
〔会場〕総合教育センター　技術・情報教育棟１階　第２情報研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	問題を見いだす力を育む理科学習の構築―単元を通して問題を見いだし続ける学び―	岩手大学	岩手大学教育学部 附属小学校	教諭	鈴木　健太
2	問題解決に主体的に取り組む児童生徒の育成―単元の導入において、問題を見いだしていく過程の工夫を通して―	学校教育室 義務教育担当	洋野町立中野小学校	教諭	伊藤　健
			洋野町教育委員会	主任指導主事	福原　寿和
3	コミュニケーション能力を使って自分の考えを深めたり広げたりすることができる生徒の育成―生徒がつながり、学びがつながる授業を通して―	学校教育室 義務教育担当	一関第一高等学校 附属中学校	教諭	及川　啓太
4	高校物理 単元内自由進度学習実践報告	高等学校教育研究会	大船渡高等学校	教諭	細川　純平

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	千葉　哲朗
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	指導主事	川又　謙也

４　開会行事・講演　２月５日（木）【午前】９:10～11:30
〔対面会場〕生涯学習推進センター　１階　セミナーホール
〔サテライト会場〕生涯学習推進センター　２階　第１・２研修室

（１）開会行事　９:10～９:20
挨拶　岩手県教育委員会　教育長　佐藤　一男

（２）講演　９:30～11:30

	内容	所属	職	氏名
1	次期学習指導要領の動向とデジタル学習基盤	東京学芸大学 教職大学院	教授	堀田　龍也

５　特設分科会　２月５日（木）【午後】
特設分科会１　学力向上　13:00～16:45
〔会場〕生涯学習推進センター　１階　セミナーホール

	内容	所属	職	氏名
1	検証改善サイクルモデル校事業実践発表① 調査結果を活用し、学年や教科を越えた授業改善を推進する「学校の組織的な取組」の実践から	平泉町立長島小学校	教諭	渡邉　紋
2	検証改善サイクルモデル校事業実践発表② 共に学び、生き生きと表現する生徒の育成	滝沢市立滝沢南中学校	教諭	富谷　伸行
3	検証改善サイクルモデル校事業実践発表③ 豊かな学びを拓く生徒の育成―自ら学び、自分の考えを表現・活用する授業を通して―	北上市立上野中学校	教諭	小野　純治
4	検証改善サイクルモデル校事業実践発表④ 考えを深化させる生徒の育成―筋道立てて考え、表現しあう学習活動をとおして―	大船渡市立第一中学校	教諭	佐々木　将太
5	検証改善サイクルモデル校事業実践発表⑤ 生徒の自己調整力を育成することは、思考・判断・表現の力を向上させるか―主体性を育成する校内研究の在り方―	宮古市立津軽石中学校	教諭	多田　美由紀
6	検証改善サイクルモデル校事業実践発表⑥ 主体的に学ぶ生徒の育成―授業・家庭学習の改革を通して―	久慈市立久慈中学校	指導教諭	門前　多恵子

7	教師一人一人の授業改善につながる授業研究会の在り方に関する研究	総合教育センター	主任研修指導主事	西澤　孝司

趣旨説明

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	指導主事	今村　鉄兵

提言

内容	所属	職	氏名
岩手の子どもの確かな学力育成へ	岩手県教育委員会事務局学校教育室	首席指導主事兼学力向上担当課長	佃　拓生

特設分科会２　人権教育　13:00～16:45
〔会場〕総合教育センター　管理棟１階　第１研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	自他の大切さを認め、行動できる生徒の育成―「協力的・参加的・体験的な学習」を通して―	学校教育室 義務教育担当	野田村立野田中学校	主幹教諭	坂本　高広

趣旨説明

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	指導主事	嵯峨　文裕

講評・講演

内容	所属	職	氏名
「子どもの権利」を理解し、人権が尊重される学校づくりに向けて	村井三郎法律事務所	弁護士	山口　研介
児童生徒の性的指向・性自認の多様性について	宝塚大学看護学部	教授	日高　庸晴

特設分科会３　教育の情報化　13:00～16:40
〔会場〕総合教育センター　管理棟４階　大会議室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	コミュニケーション能力を使って自分の考えを深めたり広げたりすることができる生徒の育成―生徒がつながり、学びがつながる授業を通して―	学校教育室 義務教育担当	一関第一高等学校附属中学校	教諭	千葉　亘
2	生成ＡＩを活用した校務の効率化に関する研究		総合教育センター	研修指導主事	芦澤　信吾

趣旨説明

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	岩淵　拓史

行政説明

内容	所属	職	氏名
県内における教育ＤＸの取組について	教育企画室	主任指導主事	三浦　伸也

講評・講演

内容	所属	職	氏名
教育の未来をデザインする－情報化と生成ＡＩ活用の最前線－	札幌国際大学	教授	岩﨑　有朋

特設分科会４　地域クラブへの移行と学校の在り方　13:00～16:45
〔会場〕総合教育センター　技術・情報教育棟１階　第２情報研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	これからの部活動のあり方に係る取組について	保健体育課	一関第一高等学校附属中学校	教諭	後藤　紘介

行政説明

内容	所属	職	氏名
岩手県における地域展開に係る意識調査から	保健体育課	主任指導主事	生駒　大輔

講評・講演

内容	所属	職	氏名
部活動の地域展開とこれからの学校教育―不確実性を増す未来を生きる子どもたちのために　今、私たちがやらなければならないこと―	兵庫教育大学	客員教授	細田　眞由美
	前さいたま市教育長		

６　分科会　２月６日（金）【午前】

17 教育課程一般　９:00～12:15

〔会場〕生涯学習推進センター　１階　セミナーホール

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	自ら学ぶ児童の育成―バックワードデザインで考える授業づくりを通して―	山田町教育委員会 山田町教育研究所	山田町立豊間根小学校	教諭	浅沼　美里
2	「よりよいくらしをめざし創意工夫する子ども」の育成―「見方・考え方」を鍛える単元デザイン―	一関市教育委員会	一関市立花泉小学校	教諭	東郷　望美
3	自ら学ぼうとする子どもの育成―「対話」の充実に向けた授業改善―	一関市教育委員会	一関市立千厩小学校	教諭	佐藤　恵美
4	子どもが確かな力を付ける授業の創造―児童自らインプットとアウトプットをして学ぶ単元デザインを通して―	久慈市教育委員会	久慈市立久慈小学校	教諭	髙橋　尚也
5	自分の考えをもち、学び合う生徒の育成―ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業を通して―	遠野市教育委員会 遠野市教育研究所	遠野市立遠野中学校	教諭	佐藤　いずみ
6	主体的に学びに向かう生徒の育成―個別最適な学びと協働的な学びを取り入れた指導を通して―	一関市教育委員会	一関市立大東中学校	教諭	佐藤　友紀
				教諭	立花　佳帆

趣旨説明

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	七木田　俊

12 特別支援教育　９:00～12:00

〔会場〕総合教育センター　管理棟４階　大会議室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	自ら学び、ともに高め合う子どもの育成―探究の過程における関わりを通して―	学校教育室 特別支援教育担当	盛岡市立本宮小学校	教諭	千葉　真智
				教諭	小笠原　紀子
2	一人一人の可能性を伸ばす授業づくり―高等部作業学習の取組を通して―	特別支援学校連絡協議会	久慈拓陽支援学校	教諭	佐々木　友実
3	高等学校における特別な支援を必要とする生徒への進路指導と関係機関との連携に関する研究		総合教育センター	主任研修指導主事	福田　要

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	沼田　誠司
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	熊谷　佳展

05 音楽　９:00～10:35

〔会場〕総合教育センター　管理棟１階　第１研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	コミュニケーション能力を使って自分の考えを深めたり広げたりすることができる生徒の育成―生徒がつながり、学びがつながる授業を通して―	学校教育室 義務教育担当	一関第一高等学校 附属中学校	教諭	岡本　礼
2	和楽器（篠笛）の取り組みを通して	高等学校教育研究会	岩泉高等学校	教諭	細田　富士子

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	指導主事	嵯峨　文裕
平泉町教育委員会	指導主事	藤村　誠毅

07 家庭／技術・家庭　10:50～11:55
〔会場〕総合教育センター　管理棟１階　第１研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	消費者問題の対策法を考える指導の工夫―身近な消費者トラブルのケーススタディを通して―	高等学校教育研究会	花巻農業高等学校	教諭	齋藤　明寿香

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	千葉　智恵

06 図画工作／美術　９:00～12:15
〔会場〕総合教育センター　技術・情報教育棟１階　第２情報研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	図画工作における主体的な造形活動を促す授業改善―学びの深まりを支える導入と環境構成およびＩＣＴ活用の工夫―	学校教育室 義務教育担当	一戸町立一戸小学校	教諭	小田中　牧子
2	Artful Thinking 思考ルーチンを活用した対話による鑑賞の授業実践―中学校美術鑑賞における探求的学びの可能性―	岩手大学	岩手大学教育学部 附属中学校	教諭	佐藤　陽
3	ＩＣＴを活用した絵画制作の実践について―「友人のイメージを表現しよう」を主題とした、透明水彩による人物画制作における授業展開、ＩＣＴの活用事例発表―	高等学校教育研究会	久慈翔北高等学校	教諭	舘田　優

助言者

所属	職	氏名
県北教育事務所	主任指導主事	足立　佳美
大槌町教育委員会	指導主事	金子　裕輔
花巻市教育委員会	主任指導主事	上田　佳穂

7　分科会　２月６日（金）【午後】

16 いわての復興教育「いきる・かかわる・そなえる」　13:15～16:45
〔会場〕生涯学習推進センター　１階　セミナーホール

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	防災教育の視点から人づくりへとつなぐカリキュラムマネジメント―厳美スタディでの学びを通して―	学校教育室 産業・復興教育担当	一関市立厳美小学校	教諭	伊藤　寿一
				副校長	赤塚　知秋
2	わが町宮古の未来を担う「人づくり」について―３年間の体験学習を中心とした第一中学校の復興教育の取り組み―	学校教育室 産業・復興教育担当	宮古市立第一中学校	主幹教諭	菊地　太
3	「継ぐ・繋ぐ・紡ぐ」久慈翔北高校の取り組み―地域に根差した防災・復興教育―	学校教育室 産業・復興教育担当	久慈翔北高等学校	教諭	菅原　彩
				教諭	吉田　雄大
4	災害時に自分たちができること ―防災をテーマとした異校種を含む交流学習を通して―	学校教育室 産業・復興教育担当	一関清明支援学校	教諭	八角　淳

講演

内容	所属	職	氏名
未災地から被災地へ―防災教育を通して生き方を考える―	石川県穴水町立穴水中学校	校長	廣澤　孝俊

11 教育相談　13:15～16:30
〔会場〕総合教育センター　管理棟４階　大会議室

	内容	所属	職	氏名
1	「養成研修コース」長期研修生による事例研究発表	総合教育センター（奥州市立真城小学校）	教諭	千葉　昌子
		総合教育センター（一関市立川崎中学校）	教諭	多田　晃子
		総合教育センター（前沢高等学校）	教諭	橋浦　朋香
		総合教育センター（盛岡となん支援学校）	教諭	佐藤　陽子
2	「養成研修コース」修了生による実践報告	盛岡市立見前南小学校	教諭	菊池　和枝
		一関清明支援学校	教諭兼指導主事	伊藤　奏子

助言・講演

内容	所属	職	氏名
学校と家庭をつなぐ教育相談 ―保護者支援の視点から考える支援のあり方―	ハーティック研究所	所長	高山　恵子

14 複式指導／小中連携　13:15～14:40
〔会場〕総合教育センター　管理棟１階　第１研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	児童の主体性を育む複式指導―「２つの視点」を軸とした授業改善を通して―	遠野市教育委員会 遠野市教育研究所	遠野市立鱒沢小学校	教諭	大畑　咲恵
2	中学校区による資質・能力の育成を目指した授業改善―客観的データを基にしたアセスメントを通して―	矢巾町教育研究所	矢巾町教育研究所	所長補佐	小山田　孝
			矢巾町立矢巾東小学校	教諭	沼﨑　千恵子
			矢巾町立矢巾中学校	教諭	高橋　和代

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	指導主事	嵯峨　文裕
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	太田　和成

15 道徳／カリキュラム・マネジメント　15:00～16:25
〔会場〕総合教育センター　管理棟１階　第１研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	協働的な学びの中で自己決定の質を高める子どもの育成―道徳授業を軸に、他教科へ汎用する授業改善を目指して―	花巻市教育委員会	花巻市立若葉小学校	教諭	伊藤　千賀子
				教諭	髙畑　景子
2	自己の生き方を考える児童の育成―総合的な学習の時間・道徳科をベースとした教科等横断的単元学習を通して―	八幡平市教育委員会	八幡平市立平舘小学校	教諭	鈴木　美奈子

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	千葉　哲朗
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	七木田　俊

10 幼児教育／幼小接続　13:15～16:25
〔会場〕総合教育センター　技術・情報教育棟１階　第２情報研修室

	内容	推薦団体	所属	職	氏名
1	育ちと学びをつなぐ保育を目指して―10 の姿を手掛かりに子供の姿を共有しながら―	国公立幼稚園・こども園協議会	花巻市立花巻幼稚園	主査	佐々木　祥子
2	幼保小の協働による子どもの学びと生活の基盤づくり―宮古市架け橋プログラムの開発・実践とこども家庭センターとの連携をとおして―	宮古市教育委員会	宮古市教育委員会	主任指導主事	佐々木　啓太
			宮古市立崎山小学校	教諭	八重樫　侑
			認定こども園宮古泉幼稚園	教諭	大越　文絵
			宮古市立崎山保育所	保育主査	東舘　公子
			宮古市立崎山保育所	主任保育士	福士　綾佳

3	幼児教育と小学校教育の円滑な学びの接続―資質・能力をつなぐスタートカリキュラム作成を通して―	総合教育センター	総合教育センター（一戸町立一戸小学校）	教諭	小松　望美

助言者

所属	職	氏名
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	瀬谷　圭太
岩手県教育委員会事務局　学校教育室	主任指導主事	髙橋　文子

８　企画展

（１）学校紹介写真展

〔内容〕児童生徒の学校生活の様子や校舎等の紹介
〔場所〕岩手県立総合教育センター　管理棟１階　廊下壁面及び教育研究発表会 Web ページ
〔紹介校〕山田町立山田小学校

（２）理科教材展

〔内容〕理科教材の体験と展示
〔場所〕岩手県立総合教育センター　管理棟３階　生物研修室
〔展示教材〕ペットボトルカッター、マイクロビット、火山立体モデル、毛糸で作るタンパク質モデル

（３）学生科学賞入賞作品展

〔内容〕令和７年度第 69 回日本学生科学賞岩手県審査会入賞作品の紹介
〔場所〕岩手県立総合教育センター　管理棟３階　生物研修室
〔紹介校〕

学校名	テーマ
岩手大学教育学部附属中学校	高塩分コンポストにおける醤油粕添加の効果
一関第一高等学校	自作コンデンサーマイクロホンの応答特性
岩手大学教育学部附属中学校	人と生物の Well-being
岩手大学教育学部附属中学校	空気砲の輪：軌道コントロール手段の解明
一関第一高等学校	ゴボウ由来の洗剤の製造
一関第一高等学校	緑茶の抗酸化能の経時変化

（４）教材展〔特別支援教育〕

〔内容〕特別支援教育における教材・教具の紹介　〔場所〕教育研究発表会 Web ページ

所属	職	氏名	教材・教具名
盛岡聴覚支援学校	教諭	德田　侑奈	スタートランプで on your marks・・・
盛岡聴覚支援学校	教諭	長畑　梢	一人でやってみるもん！
盛岡となん支援学校	教諭	佐々木　千夏	いろいろボックス
盛岡となん支援学校	教諭	菅原　樹	坂道コロコロリンリンリン
盛岡となん支援学校	教諭	髙橋　結	テクスチャ―ボード
盛岡峰南高等支援学校	教諭	畠山　静花	園芸製品手順表ファイル
盛岡峰南高等支援学校	教諭	吉田　深思	どこでもわかる目印サポーター
盛岡みたけ支援学校	教諭	滝　明香	くだもの数字表
盛岡みたけ支援学校	教諭	若松　響希	フォトフレーム部品張り合わせガイド
盛岡ひがし支援学校	教諭	工藤　一期	ひらがなマッチング、型抜きなぞり、試写用カード
盛岡ひがし支援学校	教諭	千葉　響歌	ホックボタン電車、バックル電車、どうぶつごはん
花巻清風支援学校	教諭	菊池　円	つみつみタワー
花巻清風支援学校	教諭	中村　偉織	硬貨のマッチング・文章パズル
前沢明峰支援学校	教諭	菊地　真緒	二語文スキルアップセット
前沢明峰支援学校	教諭	佐藤　優成	洗顔手順表、髭剃り手順表
一関清明支援学校	教諭	坂本　彩乃	棒通し
一関清明支援学校	教諭	佐々木　碧	地震実験装置
釜石祥雲支援学校	教諭	那須　星香	粘土分解装置
釜石祥雲支援学校	教諭	吉田　藍加	ボードゲームとアルゴリズムカード
宮古恵風支援学校	教諭	石関　勇気	どうぶつボックス
宮古恵風支援学校	教諭	米屋　亜沙美	書いてみよう！いろいろな線・形
久慈拓陽支援学校	教諭	鎌田　尚宏	自己管理マスターボード
久慈拓陽支援学校	教諭	山崎　朱香	ぼくのやりたいこと伝えます　バック

（５）学校公開資料展

〔内容〕研究の内容や成果等に関する紀要やリーフレット等
〔場所〕教育研究発表会 Web ページ
〔紹介校〕

八幡平市立平舘小学校	八幡平市立柏台小学校	花巻市立湯本小学校
花巻市立東和小学校	花巻市立西南中学校	北上市立上野中学校
奥州市立胆沢第一小学校	金ケ崎町立第一小学校	一関市立花泉小学校
一関市立千厩小学校	一関市立大東中学校	陸前高田市立竹駒小学校
岩泉町立岩泉小学校	久慈市立久慈小学校	洋野町立種市小学校
久慈市立久慈中学校		

（６）教職大学院展

〔内容〕動画による研究発表（オンデマンド）
〔場所〕教育研究発表会 Web ページ
〔発表者〕

発表者	発表（研究）主題
西舘　智香子	高等学校における学校運営協議会の在り方
伊藤　颯希	日常生活で見られる事象を意識した高等学校化学の授業づくり
土川　純子	道徳教育を協働的に推進するカリキュラム・マネジメントの在り方 ―道徳教育推進教師を中心とした実践を通して―
高橋　舞	絵を用いる学習活動を取り入れた小学校国語科教材「やまなし」の授業実践
伊東　しのぶ	児童の「問い」を中心とした物語文教材の授業づくりに関する実践的研究
太田　瑠美子	小学校生活科における子どもの「気付き」の質を高めるための学習評価の在り方 ―振り返りシートに着目して―
千葉　絵里香	「いわての復興教育」の視点で捉え直す教科横断的な授業づくり ―小学校での実践を手がかりに―
髙橋　規真	自律的な問題発見・解決能力を育成するための中学校数学の授業開発
川名　弘晃	中学校武道における「弓道」の教育的効果に関する研究
石川　百杜巴	体育授業中の発話とゲームパフォーマンスの関係 ―中学校１年生球技を対象として―
藤澤　俊介	人口減少社会における地域創造人材の育成に資する地域－学校間連携の在り方
水梨　弥夕	各教科等を合わせた指導と教科別の指導を関連付けた授業づくりの要領 ―単元構想シートを活用した中学部の実践から―
五島　佑希菜	知的障害のある児童に対する認知特性に着目した支援の検証
及川　洋	知的障害特別支援学校における各教科等の資質・能力と情報活用能力の育成を両立する授業づくりの要領

※教職大学院展の発表主題は変更になる場合があります。

９　問合せ先

岩手県立総合教育センター　企画担当　0198-27-2833　kikaku@center.iwate-ed.jp